

令和6年度 学校評価・学校関係者評価

浜名幼稚園長
学校関係者評価委員会

1. 重点目標

明るく元気な子ども・優しい子ども・考える子ども

2. 自己評価結果に対する学校関係者評価

評価はA（よい） B（普通） C 不十分

評価項目	評価	園としての取組 (観点)	園の改善策	学校関係者評価	評価
I 保育の計画性 教育理念の理解 指導計画 環境の構成 評価・反省	A	子どもの発達に応じた興味・関心がもてる保育を心がけている	日々反省しながら良い所を取り入れている クラスや子どもたちの様子を職員間で話し合いながら興味を持って活動に取り組めるよう進めていった。	縦割り活動を多く取り入れられており園全体での子ども同士の中が良くとても良い 活動に喜んで参加しているのが子どもの話でよくわかる。 しかし個人的配慮が必要な子に対してもっと丁寧に時間をかけて援助していけたらなあ良い。	A
II 保育のあり方子どもへの対応 健康と安全 子どもの理解 指導のあり方 協力・連携	A	防災訓練 自然環境づくり 環境整備 基本的な生活習慣はおろそかにしない保育であったか 子ども同士の心の通いを大切にできたか	職員間でクラスの様子や個人的配慮が必要と思われる子どもの連絡などを伝え園全体の職員に理解把握してもらった。 子ども一人ひとりの発達に合わせた生活指導を行うため、日々の言葉掛けや援助の仕方を意識して子どもの関わることを心掛けた。常に子どもの気持ちに寄り添うことに努めた。	個々の子どもの様子によって適切な援助ができています。 園で集団行動や話を聞く時の姿勢などしっかりと指導してくれているので安心。	A
III 保育者としての能力や良識 保育者としての良識組織の一員としての在り方	A	保育者間の連携重視 保育内容の事前処置は適切であったか	身だしなみや服装は各自教員としての自覚が必要 保育に親しみ楽しむ。 日々の保育が安全で子どもたちが興味を持てるような内容になるように心掛けた。	教職員間での連携がよく取れている。 子どもたちが、早く園に行きたいと言うようになり嬉しいとの事。	A
IV 保護者への対応	A	園・クラス便りの内容の充実。 園と家庭間の連絡に滞りはなかったか 子どもの成長を保護者と共有しながら保育できたか	保護者への情報の発信と受信は適切である。 連絡を密に取り合い園と家庭での子どもの様子を共通理解し成長につなげていくように努めた。	手紙や電話（お迎え時）その都度対応の必要な子には知らせている	A

V 地域の自然や社会との関わり	B	地域の良さを発見する。	地域の自然。人々の関わりを大切にする。 小学校・高校生とのふれあい	地域の方を招いての参観 子どもたちが落ち着いている為 活動しやすいとの意見を頂いた	B
VI 研修と研究	A	保育方法の研究	園内での研修が充実。 リモート研修に積極的に参加した。	外部の研修会への参加はなかなか時間が取れない為作れるように工夫をしたい。	A

3. 学校関係者の評価を受けて

概ね、適切に評価がなされている。全体として、園に対して満足している。